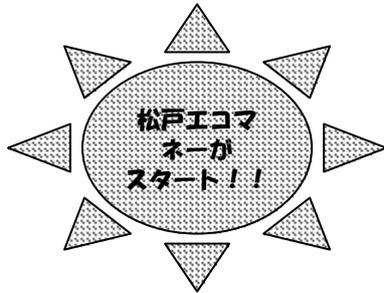




# ありがとう。

発行日  
平成15年11月30日  
創刊号  
NPO法人申請中

発行：松戸エコマネー アウルの会 事務局 松戸市松戸新田129番1 (株)ダイエックス内 Tel&Fax 047-361-5304



## あいさつ

会長 文入加代子

冬の気配が感じられる季節になりましたが、松戸エコマネー「アウル」の会の皆様には、お健やかにお過ごしのことと存じます。

さて当会は応募して下さったボランティアスタッフの方々の多大なご尽力のもとに、事務局準備などを整え、6月16日から「ありがとう」のやりとりが始まっています。

現在9月16日からの第2次実験に入っていますが、会員の皆様には特別なお呼び掛けもせず今日までできました。広報「まつど」をはじめ多くの新聞やタウン・ミニコミ紙、またコアラテレビなどで、私たちの活動がよく紹介されていましたのでそれに甘んじて頂きましたことを、何卒ご理解を頂きたく思います。いろいろ討議を重ね、現在NPO法人を申請中です。今後、会員の皆様からのお声をもとに「アウル」の会を発展させ全市民的な広がりを目指しています。ありがとう交流会(全体会)の開催やニューズレター「ありがとう」の発行も定期的に行いますので、皆様のご協力を宜しくお願い致します。



### ありがとうが行ったり来たり

平野さん(上本郷)が、高村さん(小金原)をボランティア先の施設までクルマでお送りし、1000アウルを受け取りました。



### ありがとうが行ったり来たり

安藤さん(小金原)が、川本さん(六高台)にお庭の剪定をして頂き、1000アウルをお渡ししました。

## NPO法人設立申請完了!!

松戸エコマネー「アウル」の会は現在任意団体として活動していますが、来年に特定非営利活動法人(NPO)設立のため千葉県に

認定申請を行い11月5日に申請は受理されました。

2ヶ月の公告縦覧期間、ならびに審査期間を経て来年2月初旬に認定される予定です。

その後2月下旬に登記完了と同時にNPO法人になります。

NPO法人になると、会の情報は一般に公開され、社会的に認知されるようになります。

5月末日を決算日とし、会計報告ならびに次年度の事業計画、会計予算等を総会に図り、千葉県にも報告します。

正式の登記名は、特定非営利活動法人 松戸エコマネーアウルの会ですが、通称はNPO法人 松戸エコマネー「アウル」の会となります。

(記 高村正夫)

## 川井松戸市長を訪問



文入会長、田邊副会長、戸田幹事長、佐竹事務局長が、10月9日松戸市長を訪問しました。昨年4月から準備を重ね、この6月からスタートした松戸エコマネー「アウル」の会の現状と今後の展開について報告しました。

まず市長の入会のお礼と会員証を手渡し、会員数が90名を突破し、第1次実験データや写真集をお見せし、9月16日より、第2次実験に入った事と、今までボランティアスタッフの並々ならぬ協力を頂いたことを報告しました。今後は学校を通じて子ども達の参加、商店会、地域との連携の模索を進める上で、行政のご協力をお願いしました。

市長からは「**新しい町づくりにはエコマネー運動は最適であり、出来る限りの応援をする**」との心強い返事を頂きました。

(記;戸田栄造)

## 第30回「松戸まつり」10月4日～5日 に初参加！！



メイク松戸ビューティフルのブースの一部をお借りして、松戸エコマネー「アウル」の会が『松戸まつり』にデビューしました。

市民の皆さんへのPR、生の声など、聞くことができ貴重な体験となりました。また、会場で説明を聞き10名の方が入会されたのは、大きな成果と考えています。

さらに実績をあげて来年も参加できるよう、皆さんに「松戸エコマネー」の活動の理解を深めてまいりたいと思いますので、会員の皆さんのご協力をお願い致します。

(記;佐竹荘助)



「松戸エコマネー」について説明している、事務局スタッフ



### ボランティアスタッフ 募集しています

ボランティアとして、半日単位でお手伝いして頂ける方を募集しています。

(エコマネー活動に関心のある方お待ちしております)

・お問合せは、気軽に事務局までご連絡下さい。

(047-361-5304)

## 「アウル」の会 経過

年月	イベント・行事	月末会員数
14.11.	アウルのデザイン決定・表彰式 ボランティア・スタッフの募集(12.25)	
15.01	初会合 (1/15) 第2回会合(2/4)	
15.02	第2回会合(2/4) 第3回会合(2/12)	
15.03	第4回会合(3/19)	
15.04	第5回会合(4/5) 第6回会合(4/24)	
15.05	第7回会合(5/11)第8回会合(5/22) 会員説明会(5/31 サポートセンター)	20人
15.06	松戸中央ライオンズクラブ(6/11) エコマネーの講話 第9回会合 (6/13) 第1次実験スタート(6/16) 第10回会合 (6/18) 第11回会合 (6/24)	21人
15.07	第12回会合 (7/2)第13回会合(7/15) 商工会議所 説明会(7/18)	69人
15.08	第14回会合 (8/5) 募集パンフの作成(8/8) 第15回会合 (8/29)	73人
15.09	漬け物教室 (9/14) 第2次実験スタート(9/16) 第16回会合 (9/17) 第17回会合 (9/30)	75人
15.10	松戸まつり(10/4~10/5) 川井市長訪問(10/9) 第18回会合 (10/22)	90人
15.11	家庭菜園(11/2) 会報「ありがとう」編集会議(11/5) NPO最終申請(11/5) 第19回会合 (11/11) びわ亭にてエコマネーの説明会(11/18) 会報「ありがとう」発行 (11/30) ありがとう交流会 (11/30) 第20回会合 (11/30)	
15.12	第3次実験スタート 予定(12/16)	

※実行委員会としての会合は除く

## 会員紹介



### 松戸が大好き！！

田邊義夫(上本郷在住・70歳)

世田谷から松戸に移り住んで40数年、松戸大好き人間です。今まで電気を贅沢に使っていたのを反省し免罪符のつもりで平成5年に個人太陽光発電所長となる。腕時計は2つともソーラー仕様。  
あだ名は「エコジジイ」エコよりエコがいい。

### 余暇の関心に専念！！

高澤安喜(八ヶ崎在住)

職無・子無・夫有 「毎日が余暇」の経験から【余暇開発士】に。「1人で、友と、夫婦でも楽しく」・・・を実践中。

### 松戸に住んで、30年

川口和恵(小金原1丁目在住)

身も心も健康になるべく日々努力しています。偶然、誘われたのをきっかけに「ありがとう」と「ありがとう」の出会いに賛同し参加しました。

### 地域社会に貢献を目指し

見目正孝(松飛台在住 37年)

「広報まつど」掲載のエコマネー記事を思い出し、他人に対する感謝の気持ち、思いやり等、お金で表せない善意の気持ちを、地域通貨「アウル」を使用することにより実現できるという考え方に共鳴して参加しました。



イベント「漬け物教室」  
ビールを使った美味しい漬け物、教えて頂き、成沢さん  
ありがとう・・・



クルマをきれいに洗って頂き、飯田さん、  
ありがとう・・・  
と川口さん。

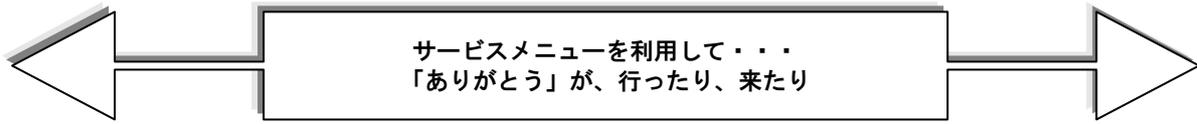
## エコマネーって、な～に？

・エコノミー(経済) ・エコロジー(環境) ・コミュニティ(地域、共同体)が一体となった経済社会構造で流通するお金「エココミュニティーマネー」を略した造語です(加藤敏春氏)

(他の使用している地域マネーの、単位の例)

クリン(栗山町) ZUKAスカ(宝塚市) エッグ(清水市) コモ(多摩NT) どんぐり(東金市)  
キューボラ(川口市) エコタイヤ(世田谷区) ガウ(練馬区)

# ありがとうが・・・行ったり、来たり



## アウル・サービスメニューの一例です

生活	環境
引越しの手伝い	ハーブの育て方
着物の着付け	庭いじりの手伝い
お部屋の掃除	芝刈りの手伝い
包丁類の磨ぎ	畑の土づくり
買い物のお手伝い	種子の提供
	植木の水やり
	庭の草刈り手伝い
食事	その他
漬物の作り方	トマトの収穫
果実酒の造り方	イベントの手伝い
食事の手伝い	松戸市名所めぐり
自然食品について	司会者
そばの打ち方	お茶のみ友達
ジャムの作り方	話し相手
趣味	スポーツ
パソコンの操作	アウトドア
テニスのお相手	学習
卓球教えます	
カラオケのお相手	
編物教えます	
囲碁のお相手	



サービスに要した時間により、約1時間を1,000アウルとします



サービスに要した時間により、約30分を500アウルとします



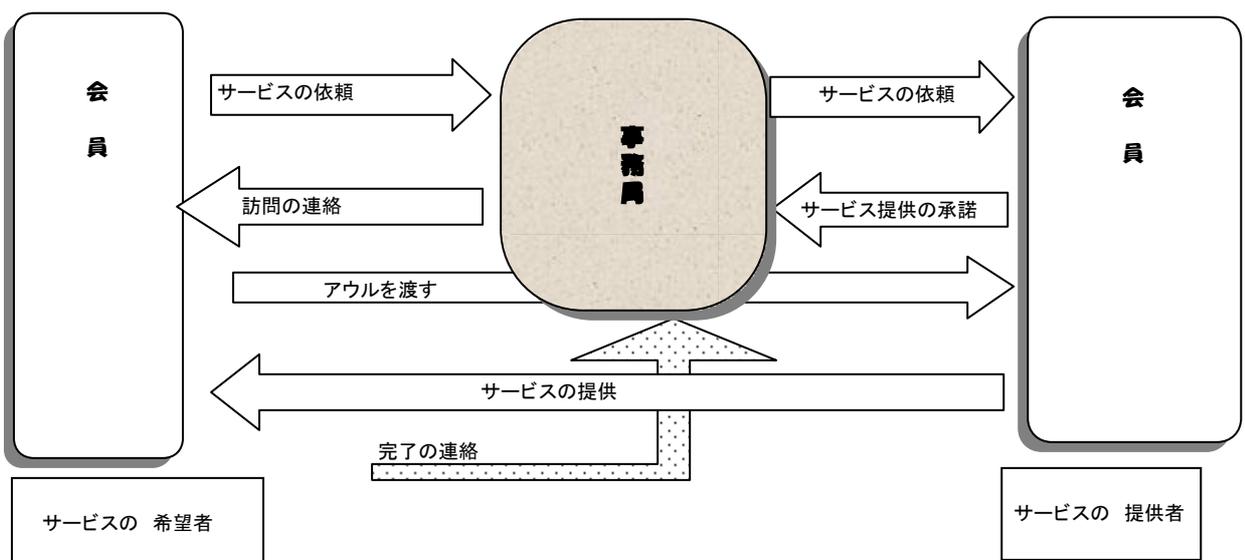
アウル・・・とは？

【フクロウ】のことです。  
ふくろうは「幸せを呼ぶ鳥・哲学の神様」と言われています。

また、森の王者として、木が多くなければ生きて行く事が出来ません。従って、木を残した環境が必要です。

※フクロウは、松戸市の鳥として制定されています。

### サービスメニュー



### 松戸エコマナー「アウル」の会、役員スタッフの紹介

- ・会長 文入加代子 ・副会長 田邊義夫 ・幹事長 戸田栄造 ・事務局長 佐竹荘助
- ・幹事 東 克行 塩崎俊一 園田淳一 安島俊之 平野博子 千葉留美江 高村正夫  
見目正孝 川本佳行 前田利彦 鈴木宏芳 鳴海正之 川口和恵 高澤安喜